

放送ライブラリー公開番組＜南アフリカ共和国関連テレビ番組＞

※8階視聴フロアで視聴できます

番組ID	タイトル	放送局	内容
000193	特集 アフリカ大陸に行く・総集編	NHK 61分 1960/3/27	17の国が独立し「アフリカの年」といわれた1960年に、5カ月をかけてアフリカ22カ国を訪問したシリーズの総集編。エジプト、エチオピア、ケニア、南アフリカ連邦、ベルギー領コンゴ、カメルーン共和国、ガボン共和国、ナイジェリア、ガーナ、モロッコ王国、アルジェリアを紹介する。
002388	NHK特集 南アフリカで今何が起きているか	NHK 45分 1986/7/14	人種隔離政策をとり世界から非難の対象となっている南アフリカ。大多数の黒人を除外してインド系、混血系と白人だけの議会を作ってから暴動が激化し、今や路線をめぐる黒人同士の殺し合いまでに発展している。白人だけの都市・ヨハネスバーグ近郊の黒人居住区ソエトには、150万の黒人が完全に白人から隔離された生活を送っている。殺人が殺人を生み、抗争はエスカレートするばかり。また白人側も右翼と進歩派の亀裂が深くなっている。取材の難しい南アフリカでの動きを伝えた歴史的番組。
005795	NNNDキュメント'86 “名誉白人”に問う 南アフリカ・ツツ主教は訴える	日本テレビ 25分 1986/10/13	1986年8月、反アパルトヘイト運動家・南ア共和国のツツ主教が来日した。その講演やインタビューを交え、合法的な人種差別といえる人種隔離政策をとり続ける南アの現状を探る。◆アフリカ大陸の最南端にある“豊かな”国、南アフリカ。その繁栄は豊富な地下資源と全人口3400万のうち15パーセントの白人だけを優遇する政策に支えられている。有色人種に貧困を強いる体制に対し国連は経済制裁を打ちだし、日本も一応は同調している。しかし鉄鉱石と石炭の輸入は禁止されず、貿易相手国としての日本を重視した南アは日本人に“名誉白人”の称号を与えた。ツツ主教は日本に制裁への協力を訴える。
007276	日曜特集・新世界紀行 新選 世界七不思議の旅〔3〕 人はなぜ黄金に魅せられるのか	TBS 47分 1989/12/17	黄金は人間の欲望の歴史に数限りなく登場する。その幻想にとりつかれ、黄金を求めて人々は掘り続ける。南アフリカ・ヨハネスブルクの地底2000メートルにある金鉱採掘現場。東京の金市場で神経をすり減らす商社マン。仏教国、タイでの黄金崇拜。インディオの黄金文明を求めたヨーロッパ人。そしてアマゾン流域の砂金採掘現場などを紹介する。
200062	世界遺産〔193〕 グレーターセントルシア湿地公園 南アフリカ	TBS 26分 2000/3/12	南アフリカ東部、インド洋に面したグレーターセントルシア湿地公園を訪ねる。◆公園の面積は24万ヘクタール。雨が多く、湖や川、湿地になる。河口のマングローブはアフリカ大陸南限のもの。往来する野鳥521種、絶滅の恐れがある動物も48種だが、この地の豊かさが生存を支えている。クロコダイルセンターでは21匹のワニを飼い、卵を人口孵化している。◆ズールー族はンニヤマ(萱のような草)を刈り、敷物などを作る。ンニヤマを巡る戦争もあったという。
200065	世界遺産〔196〕 ロベン島 南アフリカ共和国	TBS 26分 2000/4/2	ロベン島は、かつて南アフリカで最も恐ろしい監獄の島といわれた。17世紀、南アに進出したオランダは、この島を植民地政策に抵抗する黒人指導者の流刑地と定めた。1910年に英連邦の一員として成立した南ア連邦も極端な人種差別政策をとり、ハンセン病、精神病患者の隔離施設や刑務所を建設した。◆1994年、黒人初の南アフリカ共和国大統領となったネルソン・マンデラは、27年の投獄生活のうち18年を、この島の独房で起居した。
014197	NHKスペシャル アフリカ21世紀〔3〕 隔離された人々 引き裂かれた大地 ～南ア・ジンバブエ～	NHK 50分 2002/2/10	冷戦構造が崩壊し、国連の権限が低下する中で、アフリカでは内戦・難民・飢餓が恒常化している。アメリカを中心とする市場経済のグローバル化はアフリカ諸国を重債務国に転落させた。先進諸国が人権問題を議論している間に、アフリカでは幼児労働が常態化しエイズが猛威をふるい、人権以前に生存そのものが脅かされている。アフリカの現在を伝えるシリーズ。◆第3集は南アフリカ、ジンバブエ。アパルトヘイトが廃止されて10年たつ南アだが、経済的再分配は進まずに貧富の格差が増大している。同じ問題に苦しむジンバブエでも、黒人による白人農場への襲撃が激しさを増している。